



# 三条南ロータリークラブ週報

Sanjo Minami Rotary Club

2018. 5.14 No.2272 No.31

# Rotary



会長挨拶

三条南ロータリークラブ 会長  
**野崎 正明**  
Masaaki Nozaki

## みつめよう 豊かな心で

皆さんこんにちは。

今月は「青少年奉仕月間」です。本日は、卓話に三条ローターアクトクラブのラスティウル・ジュニアルトハ・シアハアンさんにおいでいただきました。三之町病院に勤務され、3年前に看護師の国家試験に合格されました。日本に来た動機や合格までの苦労、そしてこれからの抱負などお話していただくことになっております。よろしくお願いいたします。

さて、当クラブの毎年の役割にもなっておりますが、私も昨年11月の三条ローターアクトクラブの例会で卓話をさせていただきました。皆さん真剣に耳を傾けていただいたこと、今でもしっかり覚えております。また、一人一人のスピーチや感想を述べる時間もあって、大変真面目で前向きに対応されていたことに感心した次第であります。なお、本日は2015～2016年度会長で直前地区代表の川越さんにも出席していただきました。ありがとうございます。

今日は私達もしっかりお聞きしたいと思います。

折角の機会でありますので、ローターアクトクラブの現状と歴史について少し紹介いたします。

1968年アメリカ、ノースカロライナ州のロータリー会員が、地域社会をより良くするために青少年に奉仕の機会を提供し、ローターアクトクラブを設立してからちょうど50年となりました。今世界ではローターアクトの交流の仕方も大きく変わりましたが、ローターアクトの根底に流れる理念や魅力は驚くほど昔のままで変わらないといわれております。

現在世界で、ローターアクトクラブ数は10,904、ローターアクター数が250,792人、そしてローターアクトがある国は184か国に至っております。第2560地区では、9クラブ109名のメンバーとなっており、第4分区では皆さんご承知の様に、三条ロータリークラブだけになっております。また、年齢は18歳から30歳の非常に若い人達の集まりでもあります。

こうした若い人達の貴重な集まりと若い人達による奉仕活動を今後も続けていただくために、私達三条南ロータリークラブも引き続き関心を持ちながら、側面から協力していきたいと思っている次第であります。

本日は以上とさせていただきます。

出席率

会員50名中32名

先々週の出席率

95.92%(4/23)

ゲスト

三条RAC 三之町病院 看護師 ラスティウル ジュニアルトハ シアハアン さん  
三条RAC 2015-16年度会長 直前地区代表 川越健矢君

先週のメイクアップ

5/9 川瀬G年度スタッフ会議へ 田代徳太郎君

## 四つのテスト

一言行はこれに照らしてから

- I 真実かどうか
- II みんなに公平か
- III 好意と友情を深めるか
- IV みんなのためになるかどうか

国際ロータリー会長  
第2560地区ガバナー  
第4分区ガバナー補佐  
会長  
幹事  
S A A

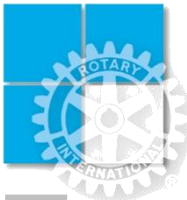
イアンH.S.ライズ [オーストラリア] 事務局  
新保清久 [新潟万代]  
鈴木武 [三条南]  
野崎正明  
熊倉高志  
吉沢栄一

# Rotary



ロータリー  
変化をもたらす

〒955-8666 三条市旭町2-5-10  
**三条信用金庫本店 内**  
TEL 0256-35-3477 FAX 0256-32-7095  
E-mail info@sanjo-minami.jp  
U R L http://www.sanjo-minami.jp



## 幹事報告

熊倉 高志 幹事

### 三条市共同募金委員会より「運営委員会」開催のご案内

[日時] 2018年5月31日(木) 13:30~

[会場] 三条市総合福祉センター 2F 会議室

※ 荒澤威彦 新共同募金委員会運営委員 出席予定

### 三条ローターアクトクラブより「6月第一例会」のご案内

[日時] 2018年6月14日(木) 19:30~

[会場] 三条・燕地域リサーチコア 4F 異業種交流室

[例会内容] 三条ロータリークラブ担当者卓話

### ロータリー手帳 2018~19 年度版が届きました

※ ご希望の方は事務局まで申し出下さい



## ニコニコボックス

野崎 君

今月は「青少年奉仕月間」です。  
本日は卓話に、三之町病院 看護師  
ラスティウル ジュニアルトハ シアハアン  
さんをお招きしております。  
よろしくお願いたします。

熊倉 君

ラスティウルさん、  
本日の卓話よろしくお願いたします。

鈴木(囿) 君

本日の卓話  
ラスティウル ジュニアルトハ シアハアン  
さん、ご苦労様です。

丸山(征) 君

三之町病院 看護師さん  
ラスティウルさん、ようこそ当クラブへ。  
先週、渡邊久晃先生の山に坂井さん  
と竹の子狩りに行かせていただきました。  
たくさん採れました。

吉沢 君

小針の事件の早期解決を願います。

坂井君、田代君、銅冶君、平松君、渡邊(光) 君

BOXに協力いたします。

西巻 君

本日より八幡宮の宵宮、明日は大名行列  
です。晴れて大勢の方に楽しんで盛り上  
げていただきたいです。

馬場 君

内藤さん、お久しぶりですね！  
是非次回から100%出席を目指して頑張  
って下さい。

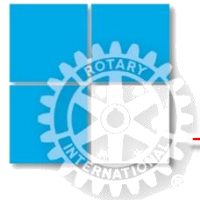
荒澤 君

BOX担当でした。  
ご協力ありがとうございました。



5月14日 ¥ 13,000

今年度累計 ¥ 551,000



## 卓話 「青少年奉仕月間」

### 「来日した外国人」

社会医療法人嵐陽会 三之町病院 看護師  
Lastiur Juniarta Siahaan さん  
(三条ローターアクトクラブ)

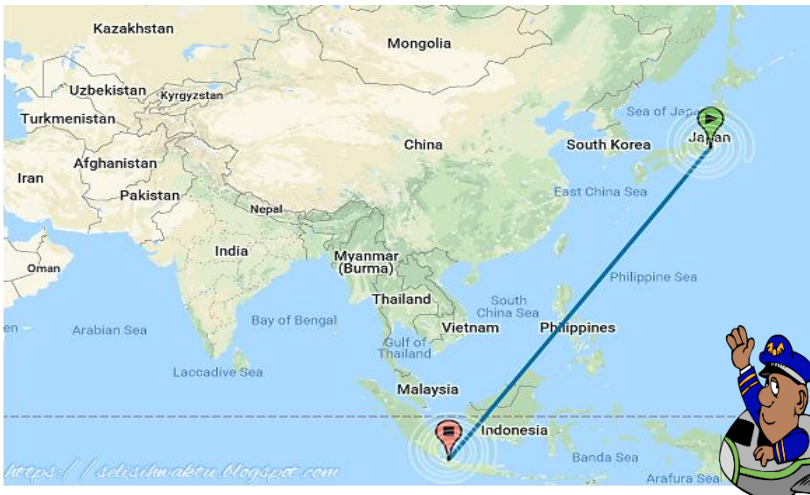


### インドネシア共和国

私は、ラスティウル ジュニアルトハ シアハアンと申します。ティウルと呼んでください。

日本から 4,819 キロメートル離れたインドネシア共和国から参りました。インドネシアは 1 万 3,466 もの大小の島により構成されます。首都はジャワ島のジャカルタです。人口は 2 億 3,000 万人で母国語はインドネシア語です。赤道にまたがるため一年中暑いです。





インドネシアの一番有名な料理は、

1. レンダン  
牛肉から作られ辛いです。
2. ナシゴレン  
ナシゴレンはチャーハンと似ています。

インドネシアの中で有名な観光地はバリ島です。



4人兄弟の一番上です。2番目の弟は結婚し、子供は今二人います。下の2人の妹は大学生です。家族はインドネシアにいます。お母さんは主婦、お父さんは発電所を作る会社で働いて、請負業者として海外で働いていた経験があるお父さんの姿を見て、私も海外で働きたいなあと思いました。

インドネシアで看護専門学校卒業してから病院で3年間働きました。最初の1年半は混合病棟（内科、外科、整形外科、婦人科、脳外科、小児科）で働いてから1年半は救急室で働きました。

そんな折、先輩方から日本・インドネシア経済連携協定（EPA）制度のこと聞き、これはチャンスだ、お父さんように海外で働くことができると思いました。



もともと子供の頃から日本の漫画を読むことも好きでしたので、この制度に応募しました。

2013年6月に来日しました。

インドネシアで6カ月、大阪でも6カ月、日本語を勉強してから病院に行くことになりました。日本語は難しいです。漢字に、ひらがなに、カタカナに、ローマ字があり、さらに三条ベンもあり、大変です。

3年間契約にて看護師国家試験に合格しないと帰国になります。

三之町病で働いてすごく感謝します。スタッフ優しいし、国家試験のためサポート（勉強時間、先生）を頂きました。





看護師国家試験といえば看護の倫理など世界中同じですが、日本語で試験を受け、落ちる外国人は多いです。日本の保険制度もいっぱいありまして、勉強すれば勉強するほど頭の中ぐちゃぐちゃになります。本当に難しかったです。

覚えるように部屋に張り紙を作り、ポケットメモも自分で作って、日本語が理解できるように日本の歌やドラマなどで勉強しました。

数学は好きですが、暗記することが苦手な私。2015年看護師国家試験に合格しました。本当に感謝します。

合格してから先月まで3年間リハビリ病棟で働いて、現在内科病棟で働いています。リハビリ病棟で働いた時に色々な患者さんと話しが出来、良い話だけじゃありません、時々泣きながら話している患者さんもいます。

そういうことを見てやはり患者さんは心的治療も必要だと思い、緩和ケアに興味が出てきました。

インドネシアでは緩和ケア病院または病棟があるが少ないです。

日本は多いので日本にいる間に緩和ケアを勉強しようと思っております。

本日はありがとうございました。



三条ローターアクトクラブ

## ROTARY NEWS

### 「青少年月間にあたり」

2017-2018年度ガバナー  
新保 清久（新潟万代RC）



5月は青少年奉仕月間です。1905年にロータリーがアメリカのシカゴで創立された当初の目的は、クラブ内の信頼できる会員との経済的な取引でしたが、次第にアメリカ人に浸透していたピューリタニズムの博愛精神の理念が醸成されて、ロータリーは、四つのテストに凝縮される職業奉仕や地域社会に奉仕を行う社会奉仕、世界で一人でも困っている人がいたら助けようという国際奉仕にまで活動の輪が広がりました。

以後ロータリークラブが発展を続ける中で青少年にロータリーの博愛、奉仕の理念を植え付けようという目的で1962年に12歳から18歳までの青少年のための奉仕クラブInteract Club(インターアクトクラブ)、インターアクトクラブの卒業生の受け皿として1968年に18歳から30歳までの青年男女のためにRotaract Club(ローターアクトクラブ)が提唱されました。

また1971年にRYLA(ライラ)1972年にRotary Youth Exchange(青少年交換プログラム)がRIの正式なプログラムになりました。

ところで日本独自の米山奨学事業も青少年奉仕にあたるのではないかと思います。1952年に始まった外国人留学生を支援する米山奨学事業は、1968年に公益財団法人米山記念奨学会となり、世界平和を目的に国際理解、国際親善の活動が始まりました。

ロータリーの友4月号でも記事が掲載されましたが、2018年2月4日に東京お台場で財団設立50周年記念式典に出席してきました。

出席者は、米山関係者(米山奨学生、学友、米山委員会関係者)RI理事、日本ロータリー関係者、ミャンマー連邦、台湾、モンゴル、マレーシア、ベトナム外交官等々総勢800名。

米山学友でロータリアンの台湾、韓国、モンゴル、中国人のパネリストの発表や講演、大口寄付者へ特別表彰がありました。学友は、奨学生に選ばれて、多額な奨学金だけでなく、世話クラブ、カウンセラーとの交流によって異国での心細い気持ちが勇気づけられ、存分に勉強や研究ができた。今があるのは、米山奨学生に選ばれたおかげなので、恩返しをしたいと皆さん口々に述べられていました。カウンセラー、世話クラブという米山独自の制度により十分にロータリアンの善意と奉仕の心が伝わっていると感動しました。

